

# 鎌田道隆先生年譜・著作目録

## 生年月日

昭和十八年十月十三日

## 学歴

昭和三十七年三月

鹿児島県立屋久島高等学校卒業

昭和四十一年三月

立命館大学文学部史学科日本史専攻卒業

昭和四十四年三月

立命館大学大学院文学研究科日本史学専攻修士課程修了(文学修士)

平成十三年三月

「博士(文学)立命館大学」の学位授与

## 職歴

昭和四十二年十月

京都市史編さん所嘱託就任

昭和五十五年四月

奈良大学文学部助教就任

昭和六十三年四月

奈良大学文学部教授昇任

平成二年四月

奈良大学教務部長就任

平成六年四月

奈良大学図書館長就任

平成九年四月

奈良大学文学部部長就任

平成十二年四月

奈良大学入試部長就任

平成十四年十二月

奈良大学学長に就任

平成二十三年三月

奈良大学退職

## 学会及び社会における活動等

昭和四十一年四月

日本史研究会学会誌日本史研究編

集委員

昭和五十八年四月 京都府山城町史専門委員  
昭和五十九年四月 三重県四日市市史専門委員  
昭和六十三年七月 東京国立博物館資料部客員研究員  
平成八年十月 日本のお手玉の会顧問  
平成九年四月 財団法人ならまち振興財団理事  
平成十七年四月 財団法人奈良市生涯学習財団理事

## 著作目録

## 著書

- 『京都町名物語』（共著）  
京都新聞社刊 昭和五十四年十一月
- 『東海道分間延絵図第22巻』（単著）  
東京美術刊 昭和六十年一月
- 『東海道分間延絵図第23巻』（単著）  
東京美術刊 昭和六十年二月
- 『京都町触の研究』（共著）  
岩波書店刊 平成八年六月
- 『江戸時代で遊ぶ本 からくり玩具をつくろう』（共著）  
河出書房新社刊 平成十年三月
- 『近世京都の都市と民衆』（単著）  
思文閣出版刊 平成十二年三月
- 『奈良大仏前絵図屋筒井家刻成絵図集成』（単著）  
奈良大学総合研究所刊 平成十四年三月
- 『つくって遊ぶ からくり玩具』（単著）  
日本放送出版協会刊 平成十六年七月
- 『お伊勢参り―伊勢街道の旅―』（共著）  
伊勢神宮崇敬会刊 平成十九年七月
- 『宝来講二十五周年記念誌』（共著）  
奈良大学鎌田研究室刊 平成二十三年三月
- 『京の道―歴史と民衆―』（共著）  
創元社刊 昭和四十九年十月
- 『近世都市・京都』（単著）  
角川書店刊 昭和五十一年二月
- 『京 花の田舎』（単著）  
柳原書店刊 昭和五十二年十月
- 『渡辺華山』（単著）  
平凡社刊 昭和五十四年二月

## 学術論文

- 「近世日本の在野的農政思想」  
日本史研究第八九号 昭和四十二年三月
- 「民衆思想史の方法論的検討」  
日本史学創刊号 昭和四十三年四月
- 「村落指導者層の歴史的意義」  
日本史研究一〇三号 昭和四十四年三月
- 「京都代官鈴木伊兵衛重辰」  
京都市史編さん通信第二二号 昭和四十六年二月
- 「京都秤座の成立について」  
京都市史編さん通信第三〇号 昭和四十六年十一月
- 「おかげまいり・ええじゃないか考」  
芸能史研究第四三号 昭和四十八年十月
- 「民衆運動としての天保踊」  
芸能史研究第五四号 昭和五十一年七月
- 「荒村復興の農民運動」  
林屋辰三郎編『幕末文化の研究』（岩波書店）  
昭和五十三年二月
- 「上京橋西二丁目の借家事情」  
京都市史編さん通信第121号・第122号・124号  
昭和五十四年六月・七月・九月
- 「京都と「御一新」」  
林屋辰三郎編『文明開化の研究』（岩波書店）  
昭和五十四年十一月
- 「近世都市と民衆生活」  
月刊歴史教育通巻第一六号 昭和五十五年七月
- 「大溝藩の家臣団構成と財政」  
奈良大学紀要第一一号 昭和五十七年十二月
- 「戦国期における市民的自治について」  
奈良大学紀要第一二二号 昭和五十八年十二月
- 「慶長・元和期における政治と民衆」  
奈良史学第二号 昭和五十九年十二月
- 「京都および近郊における五人組の成立について」  
京都市史編さん通信第197・198号  
昭和六十年十月・十一月
- 「奈良・東向北町の町内構造―『万大帳』の分析―」（共著）  
奈良大学紀要第一四号 昭和六十年十二月

「京都における十人組・五人組の再検討」

京都市歴史資料館紀要第三号 昭和六十一年六月

「幕末における国民意識と民衆」

奈良大学紀要第一六号 昭和六十二年十二月

「大坂観の近世的展開」

奈良史学第六号 昭和六十三年十二月

「近世における「町」の成立と展開―京都を事例として―」

共同研究『近世「町」共同体における都市居住シス

テムに関する研究』（住宅総合研究財団）

平成三年五月

「初期幕政における二元政治論序説」

奈良史学第一〇号 平成四年十二月

「京都改造―ひとつの豊臣政権論―」

奈良史学第一一号 平成五年十二月

「遠国奉行の着任と離任―奈良奉行川路聖謨―」

立命館文学第542号 平成七年十二月

「奈良奉行川路聖謨の民政」

奈良史学第一二三号 平成七年十二月

「近世都市における都市開発―宝永五年京都大火後の新地  
形成をめぐって―」

奈良史学第一四号 平成八年十二月

「近世京都の観光都市化論」

奈良史学第一六号 平成十年十二月

「町触と町規則にみる近世京都の借屋人問題」

奈良史学第一七号 平成十一年十二月

「歴史遺産の復元―江戸時代のからくり玩具―」

奈良史学第一八号 平成十二年十二月

「奈良大仏前絵図屋筒井家の名所記・案内図の研究」

『奈良・大和地域の観光に関する学術研究―伝統と

課題』（奈良大学総合研究所）平成十四年三月

「奈良奉行川路聖謨の植樹活動について」

奈良史学第二〇号 平成十四年十二月

「江戸時代の「穢れ」と差別」

奈良大学人権研究創刊号（奈良大学人権委員会）

平成十六年三月

「近世的都市観の生成―京都・大坂―」

大阪商業大学商業史博物館紀要第六号

平成十七年十一月

## その他の研究

京都市編『京都の歴史』・『史料京都の歴史』、宇治市役所編『宇治市史』、大津市役所刊『新修大津市史』、四日市市編『四日市市史』、高島町役場刊『高島町史』、山城町役場刊『山城町史』、加茂町役場刊『加茂町史』などの市町村史や奈良大学総合研究所刊『総合研究所報』ほかの研究誌、商業出版社の雑誌・書籍掲載の百数十点の研究論文があるが、省略した。